

# zoko ユーザーズガイド

## ロト7集計ソフトウェア zoko

### SmartWin 版の zoko

コマンドライン版の zoko と異なり、SmartWin 版の zoko は、クイックピックを実行できます。ロト7の結果をボールの色彩で描画できます。1等および2等のマークシート図を表示できます。集計対象ファイルの第1行を編集できます。出力されたCSVファイルから優先順位が高い順に行を表示できます。Sogaya(そがや)は、zoko(ぞこ)の著作権を保有しています。SmartWin 版 zoko の名称は、zoko sw

### zoko ユーザーズガイド第1版

2014年8月10日 Revision 1.12

## インストール

1. ロトサマリーというウェブサイトから zoko\_sw.zip をダウンロードしてください。
2. zoko\_sw.zip を展開してください。zoko\_sw と命名されたフォルダができます。
3. 利用者は、フォルダを移動したり、フォルダの名前を変更したりすることが可能です。

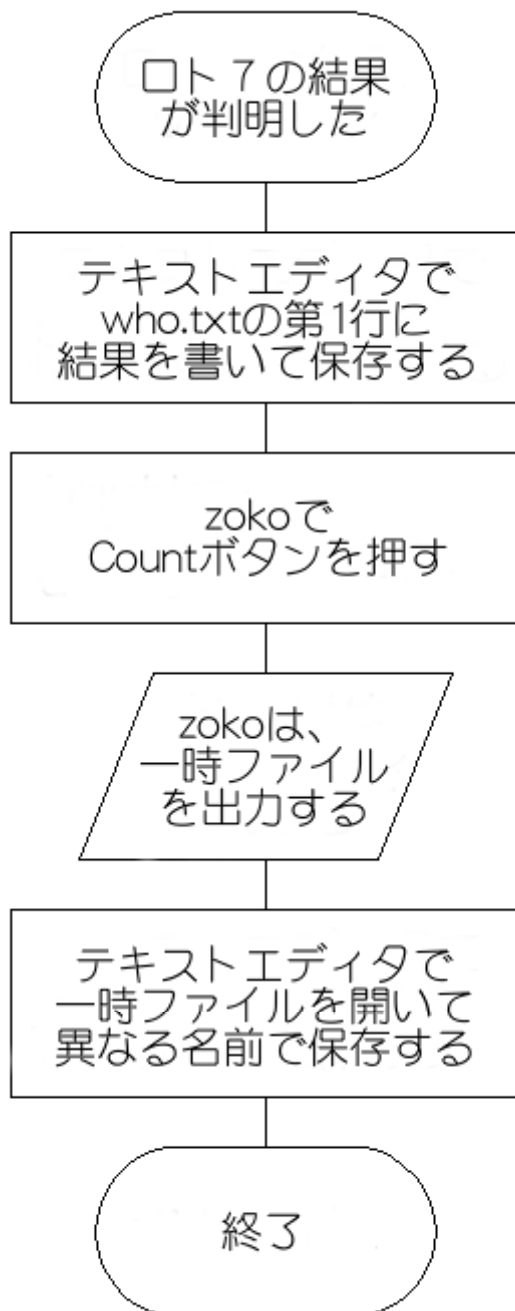
### 削除

アンインストール(プログラムの削除)を行うには、フォルダごと削除します。

## 集計

### 集計の概要

1. 2ちゃんねるからコピーして、テキストエディタで新しいファイルに貼り付けてください。
2. zoko と同じフォルダに、who.txt という名前でファイルを保存してください。
3. 集計対象ファイルとして、who.txt の第1行にロト7の結果を書いて保存してください。
4. エクスプローラで zoko を表示してください。
5. zoko をダブルクリックしてください。
6. コマンドのリストからコマンドを選択してください。
7. Count ボタンを押してください。
8. テキストエディタで一時ファイルを開いてください。
9. 一時ファイルを新しい名前で保存してください。



## コピーして貼り付ける

メモ帳、サクラエディタ、TeraPad などのテキストエディタを用意してください。2ちゃんねるからコピーして、テキストエディタで新しいファイルに貼り付けてください。2ちゃんねるは、シフトJISを使用しているため、zoko は、シフトJISを想定しています。テキストエディタで保存するとき、文字コードとしてシフトJISを使用してください。

## レスのサイズ

2ちゃんねるは、レスのサイズが制限されているため、zoko は、レスのサイズを想定しています。2ちゃんねるからコピーしないで作成したファイルを集計対象ファイルとして利用するには、たとえば、30 行ごとに日付の行を挿入してください。zoko に添付の segmen コマンドは、自動的に日付の行を挿入することが可能です。segmen コマンドの詳細は、readme-s.txt を参照してください。

## zoko も who.txt も同一のフォルダにある

zoko が起動するには、who.txt が必要です。zoko と同じフォルダに、who.txt という名前でファイルを保存してください。who.txt を他のフォルダからコピーした場合、ファイルの日付が最新ではないおそれがあります。他のファイルを who.txt という名前に変更した場合も、ファイルの日付が最新ではないおそれがあります。何らかの編集をして保存することで最新の日付にしてください。zoko に添付の ktou コマンドは、ファイルの末尾に空白を付加することで、最新の日付にすることが可能です。ktou コマンドの詳細は、readme-k.txt を参照してください。

### 【参考】touch コマンド

gnu touch win32 を Google で検索しますと、CoreUtils for Windows が表示されます。これをインストールすれば、touch コマンドを実行できます。touch コマンドを利用すれば、編集しないで最新の日付にすることが可能です。

コマンドの例

```
touch who.txt
```

## who.txt の第 1 行に結果がある

who.txt の第 1 行に、ロト7の結果を書いてください。ロト7の結果は、7個の本数字および2個のボーナス数字からなります。行末に半角空白を付けて、27文字にしてください。

```
( 7 + 2 ) × 3 = 27  
35 24 19 20 23 08 05 26 28
```

### マークシート図

ボールは、A セットから J セットまであります。たとえば、who.txt の第 1 行として

```
33 19 14 27 26 12 11 32 24 -A -12
```

を記述すれば、zoko は、ボールは何色か、マークシートをどう塗るのかわかるようにマークシート図を作成します。-A は、A セットを意味します。-12 は、第 12 回を意味します。

## エクスプローラ

どの Windows にも、最初からエクスプローラが入っています。エクスプローラを起動するには、たとえば、スタートを右クリックして、メニューからエクスプローラを選択してください。さもないければ、Windows キーを押しながら、E を押してください。エクスプローラで zoko を表示してください。

### ダブルクリックで起動

zoko をダブルクリックしてください。zoko は、自動的に who.txt を読み込んで、CSV ファイルを作成して、優先順位が高い順に行を表示します。起動した直後に 6 個一致などの高額当せんを発見できます。表計算ソフトウェアのように CSV ファイルを表示するには、File メニューから CSV を選択してください。CSV ウィンドウを隠すには、Cancel ボタンを押してください。

## コマンドのリスト

Count ボタンの左にあるコンボボックスの をクリックして、コマンドのリストを表示してください。コマンドのリストからコマンドを選択してください。コマンドのリストが表示されていなくてもコンボボックスの強調表示(反転表示)が行われている場合、(左向き矢印キー)および(右向き矢印キー)を押すことで選択できます。コンボボックスの強調表示が行われるようにするには、[Back Space] キーを押してください。

## コマンドによる集計

選択されたコマンドによって集計するには、Count ボタンを押してください。さもないければ、File メニューから Count を選択してください。一時ファイルが作成されます。一時ファイルの名前は、ウィンドウの下部にあるステータスバーに表示されます。zoko は、自動的に一時ファイルの最初の部分を表示します。-v のコマンドによって集計した場合は、zoko は、自動的に CSV ウィンドウを表示します。優先順位が高い順に表示するには、左端にある Priority ボタン(プライオリティボタン)を押してください。CSV ウィンドウを隠すには、Cancel ボタンを押してください。

## 分-秒.txt

起動するときウィンドウを表示する前に、who.txt の第 1 行にしたがって、zoko は、自動的に 1 等および 2 等のマークシート図を作成します。see15-12-34.txt のように命名された 15 個の一時ファイルが作成されます。ファイルの番号、作成時刻の分および秒を利用して、zoko は、see 番号-分-秒.txt の形式で一時ファイルを命名します。コマンドによって集計したとき、who12-34.txt のように命名された一時ファイルが作成されます。作成時刻の分および秒を利用して、zoko は、who 分-秒.txt の形式で一時ファイ

ルを命名します。テキストエディタで一時ファイルを開いてください。-v を指定した場合、who12-34.csv のように命名された一時ファイルが作成されます。作成時刻の分および秒を利用して、zoko は、who 分-秒.csv の形式で一時ファイルを命名します。

### 異なる名前で保存

たとえば、who 分-秒.txt の形式で命名されるため、偶然、名前が一致するおそれがあります。この場合、古い一時ファイルは、破棄されて、新しい一時ファイルが作成されます。破棄されないように、一時ファイルを異なる名前で保存してください。

## コマンド

### 基本的なコマンド

-c 3 を指定した場合、3 個一致したら出力

-c 3 -b を指定した場合、3 個一致し、ボーナス数字を含むなら出力

-w を指定した場合、4 個以上一致したら出力

-a を指定した場合、7 個からなる組合せを出力

-Q を指定した場合、クイックピックを出力

### 1 行に何個の数字が書かれているか

#### -Q

ALL QP が本文に書かれていた場合、あるいは、1 行の範囲内で(行内で)QP を検索して見つかった場合、01, 02, 03, ..., 35, 36, 37 の各数字を行内で検索します。各数字を行内で検索して見つかった場合、1 個をカウントします。37 個の数字を行内で検索した結果、カウントした個数が 7 個である場合のみ出力します。

#### -a

ロト7の客は、1 から 37 までの 37 個から 7 個を選択します。01, 02, 03, ..., 35, 36, 37 の各数字を行内で検索して見つかった場合、1 個をカウントします。37 個の数字を行内で検索した結果、カウントした個数が 7 個である場合のみ出力します。

### 各数字を記憶

zoko は、集計対象ファイルとして who.txt を 1 行ずつ入力します。who.txt の第 1 行からロト7の結果を読み込んで、各数字を記憶しています。日付の行ではない場合、1 行の範囲内で(行内で)各数字を検索します。

#### -c 3

ロト7の結果は、7 個の本数字および 2 個のボーナス数字からなりますが、-b が指定されていないため、ボーナス数字を無視します。各数字を行内で検索して見つかった場合、1 個をカウントします。7 個の数字を行内で検索した結果、カウントした個数が 3

個である場合のみ出力します。

### **-c 3 -b**

各数字を行内で検索して見つかった場合、1個をカウントします。7個の数字を行内で検索した結果、カウントした個数が3個である場合、-bが指定されているため、各ボーナス数字を行内で検索します。ボーナス数字が見つかった場合のみ出力します。6等に当せんしたと判定できます。

### **-w**

ロト7の結果は、7個の本数字および2個のボーナス数字からなりますが、-bが指定されていないため、ボーナス数字を無視します。各数字を行内で検索して見つかった場合、1個をカウントします。7個の数字を行内で検索した結果、カウントした個数が4個以上である場合のみ出力します。1等か2等か3等か4等か5等のいずれかに当せんしたと判定できます。

### **速報**

-a, -Qと異なり、-c, -wは、1行に何個の数字が書かれているか検査しないため、たとえば、結果を速報するレスを出力する可能性があります。軸数字の行を出力する可能性もあります。

## **コマンドのオプション**

-vを指定した場合、CSVファイルとして出力

-kを指定した場合、漢字を省略

-eを指定した場合、ロト7の結果に一致しない部分を省略

-e -xを指定した場合、ロト7の結果に一致しない部分を省略し、軸数字なら「軸」と一緒に出力

-e -x -kを指定した場合、ロト7の結果に一致しない部分を省略し、軸数字なら“axial”と一緒に出力

-sを指定した場合、日付の行も出力

"#"を指定した場合、レスアンカー(">>")ではなく"#"を出力

""を指定した場合、レスアンカー(">>")を出力しない

-tを指定した場合、8to7, 9to7, 10to7, 11to7をファイルに保存

-iを指定した場合、who.txtを修正しないで集計

-n@:を指定した場合、名前の後ろにある半角のコロンを認識

-n:@:を指定した場合、名前の前後にある半角のコロンを認識

## **修正**

集計する前に、zokoは、自動的に表記を修正します。ケータイの絵文字などの機種依存文字を2個の半角空白に修正します。文字列を修正する前に、1文字ずつ検査

します。期待される文字列としては、ALL QP, to, 01, 02, 03, 04, 05, 06, 07, 08, 09  
があります。コンマ、ドット、読点、中点、全角空白、&nbsp;および#160;を半角空白  
に修正します。

0	0
1	1
2	2
3	3
4	4
5	5
6	6
7	7
8	8
9	9
1	01
2	02
3	03
4	04
5	05
6	06
7	07
8	08
9	09
a	A
l	L
p	P
q	Q
a	A
l	L
p	P
q	Q
A	A
L	L
P	P
Q	Q
全部	ALL
全て	ALL

全 ALL  
ぜんぶ ALL  
すべて ALL  
クイックピック QP  
クイックピック QP  
クイックピック QP  
クイックピック QP  
キューピー QP  
キューピー QP  
オール ALL  
オール ALL  
ALLQP ALL QP  
O o  
T t  
O o  
T t  
o o  
t t  
/ /

### 【参考】修正ソフトウェア drafo

zoko に添付の drafo コマンドで修正できます。zoko は、drafo コマンドとほぼ同等の機能を内蔵しています。drafo コマンドの詳細は、readme-d.txt を参照してください。

## 日付の行

zoko は、日付の行を検出する機能、および組合せが結果に 4 個以上一致したか判定する機能があるため、4 個以上一致した場合、日付の行にあるレス番号および名前を出力できます。日付の行を検出したとき、以前のレス番号および名前を出力します。集計対象ファイル(who.txt)の終わりに達したときも出力します。日付の行を検出した場合、zoko は、以前のレス番号および名前を出力して、記憶を消去します。検出された行にあるレス番号および名前を記憶します。4 個以上一致した行が 2 行以上あった場合、レス番号および名前を出力するとき、zoko は、日付の行をそのまま出力します。4 個以上一致した行が 1 行あった場合は、日付を出力しないで名前および ID を出力します。

## レスアンカー

ロト7スレからコピーして新しいファイルに貼り付けて、who.txt の名前で保存します。



日付の行の先頭には、レス番号があります。日付の行をそのまま出力する場合も、日付を出力しないで名前および ID を出力する場合も、zoko は、レス番号の前にレスアンカー(">>")を挿入して出力します。出力された一時ファイルを元のロト7スレに貼り付けた場合、自動的にレス番号がリンクされます。

## コンマで分離された値からなるテキストファイル

comma-separated values (CSV)は、コンマで分離された値からなるテキストファイルです。Excel などの表計算ソフトウェアでわかりやすく表示できます。

### -v

CSV ファイルとして出力します。-v を指定しない場合は、各レスに組合せ、名前、ID を出力しますが、-v を指定した場合は、各組合せにレス番号、ID、日付、名前、レコード番号を 1 行で出力します。行の先頭には、一致した個数が挿入されます。CSV ファイルの行数は、組合せの総数を意味します。zoko は、自動的に CSV ウィンドウを表示します。優先順位が高い順に表示するには、左端にある Priority ボタンを押してください。組合せの総数を表示するには、Window メニューから Return を選択してください。

### -k

集計対象ファイル(who.txt)の文字コードは、シフト JIS が想定されていますが、-k を指定することで、zoko は、シフト JIS ではなく ASCII として集計結果を出力できます。名前の前後にある全角コロンは、半角の縦線に変更されます。日月火水木金は、英語の略語に変更されます。日月火水木金以外の漢字は、無視されます。

```
      ^
:      |
|      |
日      Sun
月      Mon
火      Tue
水      Wed
木      Thu
金      Fri
土      Sat
```

## ロト7の結果に一致しない部分を省略

### -e

zoko は、who.txt の第 1 行からロト7の結果を読み込んで、7 個からなる結果を 1 行

として記憶しています。組合せの各数字を行内で検索して見つかった数字のみ出力します。すなわち、ロト7の結果に一致しない部分を省略します。-wのみ指定した場合は、1等か2等か3等か4等か5等のいずれかに当せんしたと判定できますが、-w -eを指定した場合は、たとえば、数字が5個あれば4等であると判定できます。

#### **-e -x**

ロト7の結果に一致しない部分を省略し、軸数字なら「軸」と一緒に出力します。優先順位が高いため、ぜひ購入したい数字を軸といいます(「軸数字」)

#### **-e -x -k**

ロト7の結果に一致しない部分を省略し、軸数字なら“axial”と一緒に出力します。集計対象ファイル(who.txt)の文字コードは、シフト JIS が想定されていますが、コマンドのオプションとして-kのみ指定した場合と同様、zoko は、シフト JIS ではなく ASCII として集計結果を出力できます。名前の前後にある全角コロンは、半角の縦線に変更されます。日月火水木金は、英語の略語に変更されます。日月火水木金以外の漢字は、無視されます。

#### **-s-**

-s-が指定されない限り、4個以上一致した行が1行あった場合は、日付を出力しないで名前および ID を出力しますが、-s-が指定されれば、4個以上一致した行が1行あった場合も、日付の行をそのまま出力します。-w だけではなく、-a, -c, -Q とも併用できます。

## **レスアンカーではない文字列**

#### **"#"**

レスアンカー(">>")ではなく"#"を出力します。-c と併用できません。

#### **""**

レスアンカー(">>")を出力しません。-c と併用できません。-a -s- ""を指定した場合、レスアンカーを挿入しないで日付の行をそのまま出力し、7個からなる組合せを出力します。出力された一時ファイルを who.txt の名前で保存することで、集計対象ファイルとして利用できます。

#### **-t**

8to7, 9to7, 10to7, 11to7 をファイルに保存します。ファイル名には、C1, C2, C3 などの通し番号が付与されます。

C1-12-34.txt

C2-12-34.txt

C3-12-34.txt

## -i-

who.txt を修正しません。Ruby 1.8.7 版の uchi と異なり、SmartWin 版の zoko は、実行が高速ですから、-iを指定する必要は無いと思われます。



## -n@:

日付の行を検出できるように、名前の前にある記号を@の前に書いてください。名前の後ろにある記号を@の後ろに書いてください。2ちゃんねるは、名前の前後に全角のコロンがあるため、zoko は、名前の前後に全角のコロンがあることを想定していません。変更しない場合は、省略できます。たとえば、FC2 の掲示板では、名前の前に全角のコロンがあり、名前の後ろに半角のコロンがあります。日付の行を検出できるように、@の後ろに:を書いて、-n を付加します。すなわち、-n@:を指定します。ファイルに記載した場合は、省略できます。この場合、ファイル名は、after\_n.txt にしてください。ファイルに-n@:を書いてください。

## 応用

基本的なコマンドおよびオプションを組み合わせることで実行できます。

### -a -n@:

名前の後ろに半角のコロンがある場合、7個からなる組合せを出力

### -a -s- ""

レスアンカー(">>")を出力しないで、日付の行および7個からなる組合せを出力

### -a -t

8to7, 9to7, 10to7, 11to7 をファイルに保存してから、7個からなる組合せを出力

### -a -v

7個からなる組合せを CSV ファイルとして出力。組合せの総数を表示するには、Windowメニューから Return を選択してください。

### -a ""

レスアンカー(">>")を出力しないで、7個からなる組合せを出力

### -c 1 -e -x

1個一致したら、ロト7の結果に一致しない部分を省略し、軸数字なら「軸」と一緒に出

力

**-c 1 -e -x -k-**

1 個一致したら、ロト7の結果に一致しない部分を省略し、軸数字なら“axial”と一緒に出力

**-c 2 -e ' 引用符、半角空白、コメント**

2 個一致したら、ロト7の結果に一致しない部分を省略して出力。引用符および半角空白に続けて、注釈を記入できます。

**-c 4 -e**

4 個一致したら、ロト7の結果に一致しない部分を省略して出力

**-c 4 -i-**

who.txt を修正しないで集計して、4 個一致したら出力

**-c 4 -k-**

4 個一致したら、漢字を省略して出力

**-c 4 -v**

4 個一致したら、CSV ファイルとして出力

**-c 6 -b**

6 個一致し、ボーナス数字を含むなら出力。2 等に当せんしたと判定できます。

**-Q -s- ""**

レスアンカー(">>")を出力しないで、日付の行およびクイックピックを出力

**-Q -v**

クイックピックを CSV ファイルとして出力

**-Q ""**

レスアンカー(">>")を出力しないで、クイックピックを出力

**-w -e**

4 個以上の一致で、ロト7の結果に一致しない部分を省略して出力

**-w ""**

4 個以上の一致で、レスアンカー(">>")を出力しないで、行を出力

## コマンドのリストを変更する

Count ボタンの左にあるコンボボックスの をクリックして、コマンドのリストを表示してください。必要なコマンドが無い場合、コマンドのリストを変更してください。zoko が起動している状態で、zoko の外部にあるテキストエディタで、zoko に添付の optional.txt を編集してください。

1. テキストエディタで、optional.txt を開いてください。コマンドのリストが表示されず。
2. 不要なコマンドを削除してください。

3. 必要なコマンドを挿入してください。
4. コマンドの行数は、19 行以下であることを確認してください。
5. zoko と同じフォルダに、optional.txt を保存してください。
6. File メニューから Optional を選択してください。

### **F9 キー**

コンボボックスの強調表示が行われていない場合、F9 を押しても変更できません。コンボボックスの強調表示が行われないようにするには、Alt を押しながら W を押して、そのまま Alt を押しながら N を押してください。

## **フォーカス**

コンボボックスにフォーカスが設定された場合、コンボボックスの強調表示(反転表示)が行われています。Count ボタンを押した場合、Count ボタンにフォーカスが設定されています。どこにフォーカスがあるかにしたがって、キーを押した結果が異なります。キー操作の詳細は、キーのみを参照してください。

## **ウィンドウ**

### **ヘルプウィンドウ**

ヘルプを起動するには、zoko の Help メニューから Version を選択して、Help ボタンを押してください。zoko のウィンドウにフォーカスがあるとき、F1 を押すことで、zoko のヘルプを起動できます。エクスプローラで ZOKO のヘルプファイルを表示して、ZOKO をダブルクリックすることでヘルプを起動できます。ヘルプウィンドウを手前に表示するには、オプション、ヘルプの表示、手前に表示をクリックしてください。zoko を終了してもヘルプウィンドウは、閉じません。ヘルプウィンドウを閉じるには、ヘルプウィンドウの File メニューからヘルプの終了を選択してください。ヘルプウィンドウにフォーカスがあるとき、Esc を押すことで、ヘルプを終了できます。

### **多数のウィンドウ**

zoko は、CSV ウィンドウ、Editor ウィンドウ、Mark ウィンドウ、Return ウィンドウ、Setting ウィンドウ、Version ウィンドウ、メニュー付きウィンドウを生成しています。メニュー付きウィンドウを閉じたとき、すべてのウィンドウが閉じます。すべてのウィンドウを画面の左上に移動するには、Window メニューから Corner を選択してください。

### **最小化**

すべてのウィンドウを最小化するには、Window メニューから Minimize を選択してください。最小化した状態から復元するには、まず画面の下部にあるタスクバーから zoko を選択してください。メニュー付きウィンドウのみ復元します。次に、他のウィンド

ウを復元するために、[Page Down] キーを押してください。

## ダイアログ挙動

すべてのウィンドウを重ねるには、F11 を 2 回押してください。さもなければ、Window メニューから Overlap を選択して、ダイアログ挙動を無効にしてから、もう一度、Window メニューから Overlap を選択して、ダイアログ挙動を有効にしてください。ダイアログ挙動が有効であるとき、メニュー付きウィンドウの下部にあるステータスバーに Dialog が表示されています。

## 長いウィンドウ

メニュー付きウィンドウは、高さが Version ウィンドウと同じになるように起動します。Window メニューから Corner を選択することで、すべてのウィンドウを画面の左上に移動したときも、メニュー付きウィンドウは、高さが Version ウィンドウと同じになります。メニュー付きウィンドウを長くするには、Window メニューから Height を選択してください。もっと長くするには、右下をドラッグしてください。右上にある最大化ボタンを押すことで、メニュー付きウィンドウを最大化できます。

## Return ウィンドウ

CSV ファイルの行数は、組合せの総数を意味します。組合せの総数を表示するには、Window メニューから Return を選択してください。メニュー付きウィンドウのコンボボックスからフォーカスはずすには、Alt を押しながら W を押して、そのまま Alt を押しながら N を押してください。Return ウィンドウが 1 秒間のみ表示されて、フォーカスがメニュー付きウィンドウに戻ります。

### 【参考】wc コマンド

gnu wc win32 を Google で検索しますと、CoreUtils for Windows が表示されます。これをインストールすれば、wc コマンドを実行できます。wc コマンドを利用すれば、コマンドプロンプトの画面にファイルの行数を表示できます。

コマンドの例。行数のみ表示するには、-l(マイナスエル)を指定します。

```
wc -l who12-34.csv
```

## CSV ウィンドウ

-v のコマンドによって集計した場合、zoko は、自動的に CSV ウィンドウを表示しますが、手動で表示するには、File メニューから CSV を選択してください。左端にある Priority ボタンを押すことで、優先順位が高い順に表示できます。Priority ボタンの上に、CSV ファイルの名前が表示されます。CSV ウィンドウの幅を広げるには、Priority ボタンの右にある[->]ボタンを押してください。[->]ボタンの右にある Res ボタンを押

すことで、レス順に表示できます。表示内容を消去するには、Res ボタンの右にある [ ] ボタンを押してください。CSV ウィンドウを隠すには、Cancel ボタンを押してください。

## Mark ウィンドウ

起動するときウィンドウを表示する前に、who.txt の第 1 行にしたがって、zoko は、自動的に 1 等および 2 等のマークシート図を作成します。ロト7の結果をボールの色彩で描画するには、Tool メニューから Mark を選択してください。1 等のマークシート図が表示されます。2 等のマークシート図を表示するには、Mark ウィンドウの下部にあるボタンを押してください。[本数字-ボーナス数字]の形式で 2 等のボタンが表示されています。たとえば、[36-12] ボタンを押すことで、36 を 12 に置換したマークシート図を表示できます。Draw ボタンを押すことで、再度、1 等のマークシート図を表示できます。

## Setting ウィンドウ

zoko は、ロト7高速選択ソフトウェア kopic を内蔵しています。高速選択(クイックピック)を実行するには、まず Tool メニューから Setting を選択してください。次に、Pick ボタンを押してください。ロト7の組合せを内容とする一時ファイルが作成されます。作成時刻の分および秒を利用して、zoko は、pic 分-秒.txt の形式で一時ファイルを命名します。Setting ウィンドウは、隠れます。一時ファイルの名前は、メニュー付きウィンドウの下部にあるステータスバーに表示されます。zoko は、自動的に一時ファイルの最初の部分を表示します。

### 設定ファイル

kopic.csv という設定ファイルで、ボールの重量の分布を設定できます。たとえば、Repeat および From の差が 53 であるとき、53 通りの組合せが作成されます。Repeat の下にある Setting は、1 から 999999 までの整数を想定しています。Setting を 0 に設定した場合、年月日時分秒に基づく整数で乱数発生器の初期状態を変更します。実行するたびに時刻が異なるため、実行結果が変化します。乱数発生器は、メルセンヌツイスタ(MT)です。Pick ボタンを押したとき、kopic.csv は、更新されます。高速選択の結果は、kopiclog.txt というログファイルに追加されます。

### 【参考】VCL 版の kopic

VCL 版の kopic は、Windows ビットマップファイルから kopic.csv を作成できます。kopic の詳細は、zoko に添付の kopic.pdf を参照してください。

## Editor ウィンドウ

集計対象ファイル(who.txt)の第 1 行を編集するには、Tool メニューから Editor を選

扱ってください。zoko に内蔵のテキストエディタは、カーソルとして、^(キャレット)を使用します。Pause キーを押してください。範囲の開始を示すために、|(縦線)が挿入されます。もう一度、Pause キーを押せば、|から^までの範囲が切り取られます。1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 0, -, A, B, C, D, E, F, G, H, I, Jを入力できます。**フォーカスがなため、0, 1, 2, 3 などを押しても反応しない**場合があります。この場合も、Pause キーが使えます。0, 1, 2, 3 などを入力できるように、Pause キーを 2 回押してください。

### 標準的な操作

カーソルを左に移動するには、(左向き矢印)

カーソルを右に移動するには、(右向き矢印)

カーソルを先頭に移動するには、Home

カーソルを末尾に移動するには、End

カーソルがある 1 文字を削除するには、Delete

カーソルを左に移動してから 1 文字を削除するには、Back Space

空白を挿入するには、スペースキー

### 特徴

Undo(元に戻す、アンドゥー)を実行するには、(上向き矢印)

クリップボードから貼り付けるには、V

全部を消去するには、Ctrl

範囲を切り取るには、Pause

10 個の空白を 2 個飛ばしで挿入するには、T

ソフトウェアから who.txt に書き込むには、(下向き矢印)

### アンドゥー

挿入、削除だけでなくカーソル移動の Undo も可能です。(上向き矢印)を押すことにより、最初の状態まで逐次、復元します。Undo を実現するために、und12-34.bin のように命名された一時ファイルが作成されます。作成時刻の分および秒を利用して、zoko は、und 分-秒.bin の形式で一時ファイルを命名します。.bin の一時ファイルは、テキストファイルではなくバイナリファイルです。

### クリップボード

どの Windows にも、最初からクリップボードが入っています。他のテキストエディタで範囲を選択して、コピーまたは切り取りを行った場合、範囲の内容がクリップボードにコピーされます。

#### クリップボードから貼り付ける

クリップボードの内容を行に貼り付けるには、V を押してください。Undo が可能です。



## 範囲を切り取る

Pause キーを押してください。範囲の開始を示すために、| (縦線) が挿入されます。カーソルを移動してください。もう一度、Pause キーを押せば、| から ^ までの範囲が切り取られます。この場合、zoko は、切り取られた内容をクリップボードにコピーします。Undo が可能です。

## 全部を消去

Ctrl を押した場合、zoko は、行の長さを記憶して、カーソルを先頭に移動して、1 文字削除を長さぶん反復します。範囲を選択して切り取ったのではないため、zoko は、クリップボードに何もコピーしません。Undo が可能であり、(上向き矢印) を押しつづけることで、最初の状態まで逐次、復元します。

## 10 個の空白を挿入

まず、空白を省略して、331914272612113224-A-12 のように入力してください。次に、T を押してください。zoko は、自動的に 10 個の空白を 2 個飛ばしで挿入します。ロト 7 の結果を容易に入力できます。Undo が可能です。

```
33 19 14 27 26 12 11 32 24 -A -12
```

## who.txt に保存

起動するとき Editor ウィンドウを生成する前に、zoko は、who.txt の第 1 行を記憶しており、Editor ウィンドウで who.txt の第 1 行を表示できます。Editor ウィンドウで編集した後、ソフトウェアから who.txt に書き込んで、Editor ウィンドウを隠すには、Write ボタンを押してください。Editor ウィンドウを表示したままでソフトウェアから who.txt に書き込むには、(下向き矢印) を押してください。

## キーボード

### キーのみ

メニュー付きウィンドウは、Alt を押しながら、下線(アンダーバー)がある文字のキーを押すことで、zoko を操作できます。たとえば、Alt を押しながら F を押して、そのまま Alt を押しながら U を押すことで、集計できます。メニューがないウィンドウも、キーで操作できる場合があります。たとえば、Shift を押して、はなして、(左向き矢印) を押すことで、高速選択(クイックピック)を実行できます。

## Version ウィンドウ

ヘルプを起動するには、F1

ウィンドウを隠すには、Page Down  
タイトルバーにバージョン番号を表示するには、Pause  
タイトルバーからバージョン番号を削除するには、Shift

## Mark ウィンドウ

ヘルプを起動するには、F1  
ウィンドウを隠すには、Page Down  
ウィンドウの幅を広げるには、(右向き矢印)または-(マイナス)

## Setting ウィンドウ

ヘルプを起動するには、F1  
クイックピックを実行するには、(左向き矢印)または:(コロン)  
ウィンドウを隠すには、Page Down  
ウィンドウの幅を広げるには、(右向き矢印)または-(マイナス)

## CSV ウィンドウ

表示内容を消去するには、Delete  
ヘルプを起動するには、F1  
ウィンドウを隠すには、Page Down  
優先順位が高い順に表示するには、Page Up  
ウィンドウの幅を広げるには、(右向き矢印)または-(マイナス)  
レスの順に表示するには、Insert

## メニュー付きウィンドウ

Setting ウィンドウを表示するには、Shift または](終わり角かっこ)  
ウィンドウを長くするには、+(プラス)  
コンボボックスにフォーカスを設定するには、Back Space(注 1)  
Editor ウィンドウを表示するには、End  
ヘルプを起動するには、F1  
zoko を終了するには、F3  
すべてのウィンドウを画面の左上に移動するには、F5  
Mark ウィンドウを表示するには、F7  
optional.txt からソフトウェアにコマンドのリストを読み込むには、F9  
ダイアログ挙動を無効にするには、F11  
ダイアログ挙動を有効にするには、F11  
すべてのウィンドウを重ねるには、F11, F11(2回押します)

CSV ウィンドウを表示するには、Home

すべてのウィンドウを最小化するには、Page Down(注 2)

ウィンドウの幅を広げるには、(右向き矢印)または-(マイナス)

左上の数字を利用して、コマンドを実行するには、Page Up(注 3)

## Editor ウィンドウ

全部を消去するには、Ctrl または O(オー)

カーソルを左に移動するには、(左向き矢印)または K またはテンキーの 4

カーソルを右に移動するには、(右向き矢印)または L またはテンキーの 6

範囲を切り取るには、Pause または P

カーソルを末尾に移動するには、End またはテンキーの 1

カーソルを先頭に移動するには、Home またはテンキーの 7

1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 0, -, A, B, C, D, E, F, G, H, I, J を入力できます(注 4)

10 個の空白を 2 個飛ばしで挿入するには、T

クリップボードから貼り付けるには、V

カーソルを左に移動してから 1 文字を削除するには、Back Space

カーソルがある 1 文字を削除するには、Delete

ソフトウェアから who.txt に書き込むには、(下向き矢印)または S

ヘルプを起動するには、F1

ウィンドウを隠すには、Page Down

-(マイナス)を挿入するには、Insert

空白を挿入するには、スペースキーまたは R

Undo(元に戻す、アンドゥー)を実行するには、(上向き矢印)

### メモ

F11 キーを押すたびに、ダイアログ挙動は、有効、無効が切り替わります。右向き矢印を押すたびに、ウィンドウの幅は、広幅、標準が切り替わります。同様に、-(マイナス)を押すたびに、ウィンドウの幅は、広幅、標準が切り替わります。+(プラス)を押すたびに、ウィンドウの高さは、長尺、標準が切り替わります。[Page Down]キーを押すたびに、ウィンドウは、最小化、復元が切り替わります。

### (注 1)

コンボボックスにフォーカスがあるとき、コンボボックスの強調表示(反転表示)が行われています。この場合、コマンドを選択するには、(左向き矢印)および(右向き矢印)を利用します。コンボボックスからフォーカスはずすには、Alt を押しながら W を押して、そのまま Alt を押しながら N を押してください。Return ウィンドウが 1 秒間のみ表示されて、フォーカスがメニュー付きウィンドウに戻ります。

### (注2)

最小化した状態から復元するには、まず画面の下部にあるタスクバーから zoko を選択してください。メニュー付きウィンドウのみ復元します。次に、他のウィンドウを復元するために、[Page Down]キーを押してください。

### (注3)

起動した直後に優先順位が高い順に表示されるため、6 個一致などの高額当せんを容易に見つけられます。[Page Up]キーを押すことで、左上の数字を利用して、コマンドを実行できます。数字が無い場合、zoko は、自動的に 4 とみなします。たとえば、左上に 6 があれば、以下のコマンドが実行されます。

```
who.txt -c 6
```

### (注4)

0, 1, 2, 3 などを入力できない場合も Pause は、使えます。Pause を 2 回押してください。そうすれば、0, 1, 2 なども入力できるようになります。

## タスクマネージャ

一般論として、実行中のアプリケーションが制御できないかのように思われる場合、Ctrl + Alt + Delete を押してください (Ctrl を押しながら、Alt を押しながら、Delete を押してください)。タスクマネージャが起動します。タスクとして、アプリケーションを選択して、[タスクの終了]ボタンを押すことで、強制的に終了できます。

## 実行

### 日付の行を検出する

2ちゃんねる、FC2 の掲示板、おーぷん2ちゃんねる、blogban の 4 か所で日付の行を検出できます。blogban は、2ちゃんねると同等です。

#### 年月日の位置、たとえば、11/04/04

日付の行の先頭に、レス番号として数字が無い場合、日付の行ではありません。月名として、/01/か/02/か/03/か/04/か/05/か/06/か/07/か/08/か/09/か/10/か/11/か/12/のいずれか 1 個が見つけられれば、日付の可能性がります。日付の行である場合、年月日の位置、たとえば、11/04/04 の部分がある位置を特定できます。すなわち、/04/の月名より左へ 2 桁ずれた位置を取得できます。

#### 名前の前後に全角のコロン

2ちゃんねるからコピーした場合、名前の前後に全角のコロンがあります。2 個の全角コロン、01 から 12 までの 2 桁が 2 個の半角スラッシュ(斜線)に挟まれた月名、時刻として 00 から 23 までの 2 桁の前に半角空白があり、後ろに半角コロンがある時刻、たとえば、

::/05/ 08:

がこの順序で発見されれば、日付の行を検出できます。行の長さが"::/05/ 08:"より短い場合、日付の行ではありません。時刻として、00:か 01:か 02:か 03:か 04:か 05:か 06:か 07:か 08:か 09:か 10:か 11:か 12:か 13:か 14:か 15:か 16:か 17:か 18:か 19:か 20:か 21:か 22:か 23:のいずれか 1 個が発見されれば、日付の行を検出できます。

### 名前の後ろに半角のコロン

FC2 の掲示板では、名前の前に全角のコロンがあり、名前の後ろに半角のコロンがあります。全角コロン、半角コロン、01 から 12 までの 2 桁が 2 個の半角スラッシュ(斜線)に挟まれた月名、時刻として 00 から 23 までの 2 桁の前に半角空白があり、後ろに半角コロンがある時刻、たとえば、

::/05/ 08:

がこの順序で発見されれば、日付の行を検出できます。行の長さが"::/05/ 08:"より短い場合、日付の行ではありません。時刻として、00:か 01:か 02:か 03:か 04:か 05:か 06:か 07:か 08:か 09:か 10:か 11:か 12:か 13:か 14:か 15:か 16:か 17:か 18:か 19:か 20:か 21:か 22:か 23:のいずれか 1 個が発見されれば、日付の行を検出できます。

### 曜日および時刻の間に空白が無い

おーぶん2ちゃんねるからコピーした場合、名前の前後に全角のコロンがあります。日付の行は、曜日および時刻の間に空白がありません。たとえば、" 08:"ではなく")08:"を検索しなければなりません。2 個の全角コロン、01 から 12 までの 2 桁が 2 個の半角スラッシュ(斜線)に挟まれた月名、時刻として 00 から 23 までの 2 桁の前に終わり丸かっこがあり、後ろに半角コロンがある時刻、たとえば、

::/05/)08:

がこの順序で発見されれば、日付の行を検出できます。行の長さが"::/05/)08:"より短い場合、日付の行ではありません。時刻として、)00:か)01:か)02:か)03:か)04:か)05:か)06:か)07:か)08:か)09:か)10:か)11:か)12:か)13:か)14:か)15:か)16:か)17:か)18:か)19:か)20:か)21:か)22:か)23:のいずれか 1 個が発見されれば、日付の行を検出できます。

## QP を付記する

### クイックピックによる数字

クイックピックをマークした場合、購入者ではなくコンピュータがロト7の数字を選択します。券は、数字の右に QP が印刷されます。銀行 ATM の明細書は、数字の左に Q が印刷されます。購入した数字は、予想またはクイックピックによる数字です。購入した数字をロト7スレに書き込むとき、購入者は、クイックピックによる数字の右に QP を

付記します。

### クイックピックがレスの範囲に及ぶ

ある行に"ALL QP"または ALLQP が含まれている場合、数字の右に QP が付記されていなくても、レスの本文にあるすべての数字は、クイックピックによる数字です。この場合、レス番号および名前を出力するときまで、zoko は、クイックピックがレスの範囲に及ぶことを記憶しています。

### クイックピックを自動的に付記

日付の行を検出したとき、以前のレス番号および名前を出力します。集計対象ファイルの終わりに達したときも出力します。4 個以上一致した行が 2 行以上あった場合は、レス番号および名前を出力するとき、zoko は、自動的に"ALL QP"を付記します。4 個以上一致した行が 1 行あった場合は、レス番号および名前を出力するとき、zoko は、自動的に QP を付記します。

## 行を分割する

### QP の直後で行を分割する

QP およびスラッシュを検索して、QP がスラッシュより左にある場合、zoko は、自動的に QP の直後で行を分割します。

```
03 12 18 24 34 35 36 QP / 07 10 15 31 32 34 35
03 12 18 24 34 35 36 QP
```

QP およびスラッシュを検索してスラッシュのみ見つかった場合、zoko は、自動的にスラッシュの直後で行を分割します。

```
03 12 18 24 34 35 36 / 07 10 15 31 32 34 35
03 12 18 24 34 35 36 /
```

### スラッシュの直後で行を分割する

スラッシュを検索して見つかった場合、zoko は、自動的にスラッシュの直後で分割します。

```
03 12 18 24 30 31 32 / 07 10 15 31 32 34 35
03 12 18 24 30 31 32 /
```

### 8 個以上の数字があるとき行を分割する

#### 1 桁しかない

8 個目の数字は、1 桁しかない場合、zoko は、自動的に 8 個目の数字で分割します。

```
03 12 18 24 34 36 37 x2
03 12 18 24 34 36 37 x
```

#### 7 個目の数字より小さい

8 個目の数字は、7 個目の数字より小さい場合、zoko は、自動的に 8 個目の数字で

分割します。

03 12 18 24 34 36 37 07 10 15 31 32 34 35

03 12 18 24 34 36 37

### **37 より大きい**

8 個目の数字は、37 より大きい場合、zoko は、自動的に 8 個目の数字で分割します。

13 20 25 27 35 36 37 548

13 20 25 27 35 36 37

### **分割しない**

8 個目の数字は、7 個目の数字より大きい、37 以下である場合、分割しません。

03 12 18 24 33 34 36 37

## **ぬるぼを書き込むと集計されない**

レスの本文に、ぬるぼを書き込むと集計されません。ある行に、ぬるぼが含まれている場合、日付の行を検出するか、集計対象ファイルの終わりに達するまで、レスの本文にあるどの行も無視されます。日付の行を検出した場合、zoko は、以前のレス番号および名前を出力しないで、記憶を消去します。検出された行にあるレス番号および名前を記憶します。集計対象ファイルの終わりに達した場合、出力する前に、以前のレス番号および名前を消去します。レスアンカーの半角不等号(">>")しか出力しません。